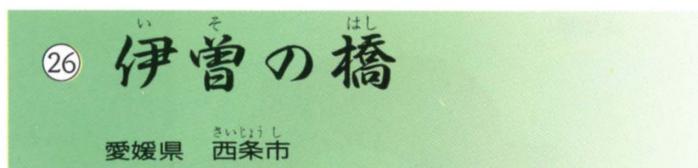


愛媛県



子どもたちに親しまれているメロディー橋。文化のかおりとうるおいのある憩いの場。



西条市を流れる加茂川には江戸時代から木橋が架けられていたが、台風のたびに流失し、安心して渡れる橋が市民の念願であった。

この橋はこうした市民の要請にこたえるとともに、西日本最高峰の石鎚山をひかえた周辺景観との調和を考慮し、橋桁は桜色に、橋面は緑色に配色しており、照明灯も古風なデザインを使用している。また、展望所としてバルコニーを設け、高欄には鉄琴が二組取り付けられ、『さくらさくら』と『ふるさと』の曲が奏でられる。周辺に桜の名所武丈八堂山公園があり、夏の風物いもだき、秋の西条祭りが行われている。

このような周辺環境とあわせて加茂川の清流に架けられた伊曾の橋は文化のかおりとうるおいのある市民の憩いの場となっている。

データボード

■所在地

愛媛県西条市福武字川原甲1894-1～中野字宵甲922-2

■応募者

西条市役所
☎08975-6-5151